



輝水だより

(第128号)

平成20年9月発行

[お問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課
水環境グループ(電話:0852-22-5562)

平成20年8月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

1. 調査地点



2. 調査結果

宍道湖湖心 過去5年同月と比べて…

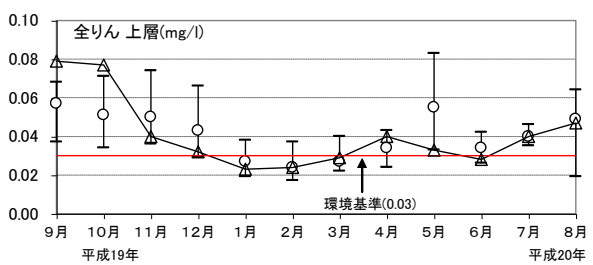
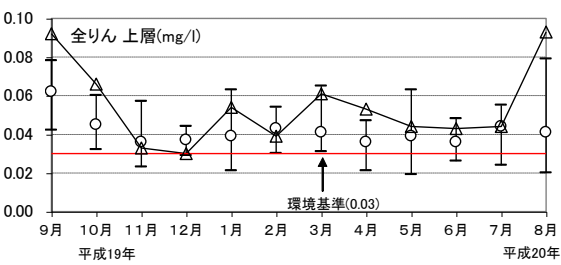
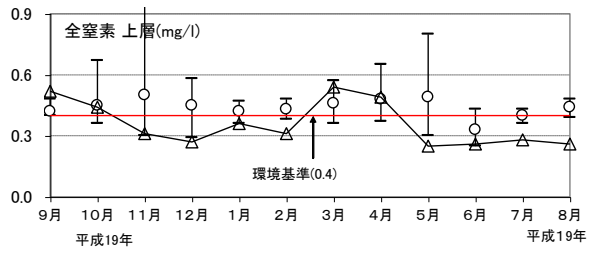
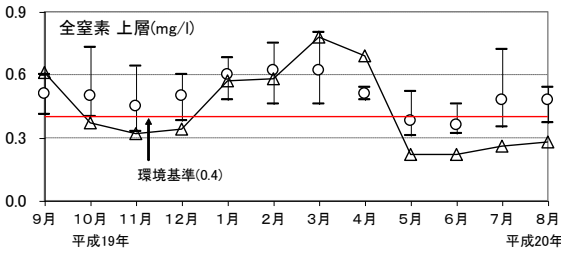
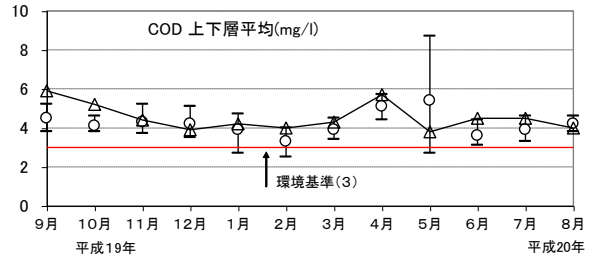
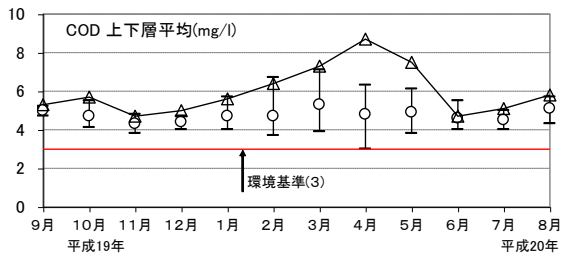
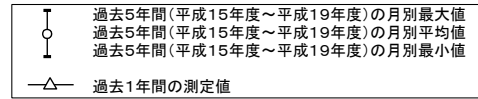
COD (mg/l)	5.8	最も高例
過去5年同月平均	5.1	↑
全窒素 (mg/l)	0.28	最も低例
過去5年同月平均	0.48	↓
全りん (mg/l)	0.093	最も高例
過去5年同月平均	0.041	↑

中海湖心 過去5年同月と比べて…

COD (mg/l)	4.0	低例
過去5年同月平均	4.2	→
全窒素 (mg/l)	0.26	最も低例
過去5年同月平均	0.44	↓
全りん (mg/l)	0.047	低例
過去5年同月平均	0.049	→

調査結果一覧表

項目	単位	環境基準 (湖沼AⅢ類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]平成19年度平均	
			6月	7月	8月	6月	7月	8月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)	℃	—	21.1	23.1	29.9	21.3	23.5	30.3	—	—
pH(上層)	—	6.5~8.5	7.9	8.1	8.7	8.3	8.3	8.4	—	—
COD(全層平均)	mg/l	3以下	4.7	5.1	5.8	4.5	4.5	4.0	5.6	4.4
SS(上層)	mg/l	5以下	4	5	5	2	3	4	5	3
DO(上層)	mg/l	7.5以上	8	9.2	8.1	9	9.2	7.5	10	9.6
DO(下層)	mg/l	7.5以上	8	8.6	2.7	0.9	0.5	1.8	8.6	4.6
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.22	0.26	0.28	0.26	0.28	0.26	0.50	0.37
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.043	0.044	0.093	0.028	0.040	0.047	0.051	0.043
CI(上層)	mg/l	—	1700	2100	2800	9400	5800	11000	3300	10000
CI(下層)	mg/l	—	1700	2200	3000	17000	16000	16000	3400	15000
クロロフィルa(上層)	μg/l	—	10	11	22	5.9	7.4	3.4	33	15



宍道湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

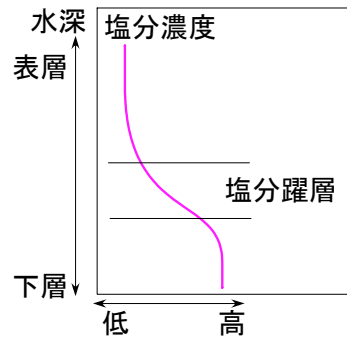
コラム ~今月のキーワード~

塩分躍層

宍道湖・中海は淡水と海水が混じり合った汽水湖だと言うことは皆さんご存じだと思います。宍道湖が海水の約 1/10、中海が海水の約 1/2 の塩分濃度とされています。

日本海から境水道を通過して入ってきた海水は淡水より重いため、中海の底に広がります。この時、中海では河川水等の影響で塩分の薄い上層と、海水の影響で塩分の濃い下層の 2 層に分かれ、2 つの層の境界では塩分濃度が急激に変化します。この塩分濃度が急激に変化する層のことを塩分躍層(えんぶんやくそう)と言います。中海では、常時水深 3～4 m のところに塩分躍層が形成されています。一方、宍道湖では塩分躍層は常時形成しているわけではなく、海水が大量に宍道湖に入り込んだときに時々形成されます。

通常、湖沼等では風により上下間で水の混合が起こります。しかし、塩分躍層が形成されると少々風では容易には 2 層間の混合が起こりません。この為、上層からの酸素が供給されにくく、下層では貧酸素化や栄養塩の溶出などが起こっています。



☑ 輝水だよりはホームページでもご覧いただくことができます。(他にもいろいろな情報満載！)

http://www.pref.shimane.lg.jp/environment/kankyo/kankyo/shinjiko_nakaumi/